

平成21年度地域材活用木造住宅振興事業による展示住宅の概要(平成22年度成果報告)

(事業者番号0406)

事業者名:株式会社東京営繕

展示住宅の建設地住所:東京都東村山市青葉町1-1-35

事業者連絡先:042-396-5511

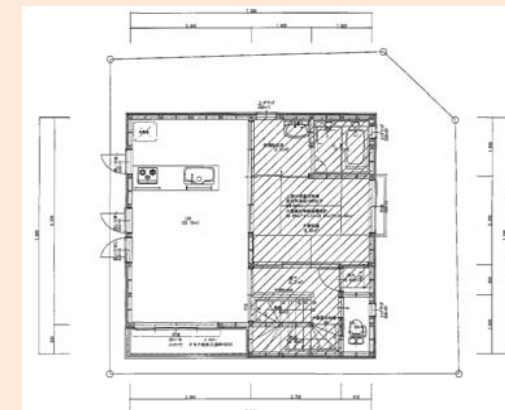
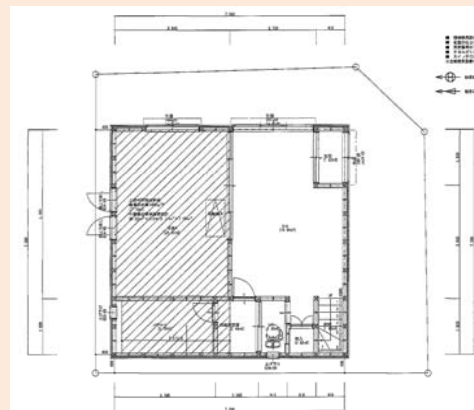
使用した地域材の名称:さいたま県産材(西川材)

建設工事費(主体工事費):1,600万円(うち補助金400万円)

地域材の使用箇所:構造材、構造材以外



<展示住宅の平面図>



<展示住宅の仕様等>

①床面積:(1階)52.99㎡、(2階)49.68㎡

②外観:サイディング

③構造(部位毎の建材、寸法等):
土台、柱、梁:4寸

④断熱性能:4等級

⑤展示期間:平成23年2月~平成30年1月



<展示住宅の特徴>

①西川材の桧の柱が真壁で、杉の梁も全て見えます。主要部分は着脱するパネルで構造材の3方から点検することが可能です。

②抗酸化工法により空気循環を清しく整えています。

③1階ホールでは、地域の方の為の個展が毎月行われ無料で開放されています。

④外壁通気その他、真壁通気工法を採用し、内壁の内部も自然通気が通う事で、長寿命住宅となります。

<平成22年度の成果>

①来場者数(平成23年2月~平成23年3月):230 名

②来場者の主な声:

- ……玄関開けてすぐ、木の香りが良い。
- ……桧の木肌が良い。落ち着きます。